

帯広市告示第185号

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2第1項の規定により、平成30年度下半期帯広市公営企業業務状況説明書を別紙のとおり公表する。

令和元年6月13日

帯広市長 米 沢 則 寿

## 平成30年度下半期の水道事業業務概況

### 1. 事業の状況

平成30年度下半期(平成30年10月1日から平成31年3月31日まで)における事業状況は次のとおりです。

#### (1) 給水状況

区 分	予 算 (A)	3 月 末 (B)	下 半 期 実 績	予 算 対 比 (B) / (A)
給 水 戸 数	79,000 戸	79,712 戸	79,712 戸	100.90 %
給 水 量	15,839,000 m <sup>3</sup>	16,148,756 m <sup>3</sup>	8,033,738 m <sup>3</sup>	101.96 %
一日平均給水量	43,395 m <sup>3</sup>	44,243 m <sup>3</sup>	44,141 m <sup>3</sup>	101.95 %

#### (2) 主な建設事業状況

( ) 内は、上半期からの累計額

事 業 名	事 業 内 容
配水管整備事業	延長 ( 14,623 ) 2,331 m
施設整備事業	稲田浄水場設備機器更新工事

### 2. 経理の状況

下半期の収益的収支及び資本的収支は次のとおりです。

#### (1) 収益的収支

区分	予 算 額 (A)	30年度執行額 (B)	下期分実績	執 行 率 (B) / (A)
収入	4,397,250,000 円	4,467,454,296 円	2,219,681,261 円	101.6 %
支出	3,827,032,000 円	3,726,625,223 円	2,075,922,720 円	97.38 %

下半期における収入の主なものは、給水収益 1,922,037,771 円、他会計負担金 79,386,337 円及び負担金 42,517,440 円であります。

なお、長期前受金戻入については、111,861,329 円を計上しました。

また、下半期における支出の主なものは、原水及び浄水費 733,275,059 円、職員給与費 225,611,351 円、支払利息及び企業債取扱諸費 138,654,754 円、業務費 92,965,138 円及び配水費 51,213,132 円であります。

なお、減価償却費については、722,053,441 円を計上しました。

(2) 資本的収支

区分	予 算 額 (A)	3 0 年度執行額 (B)	下 期 分 実 績	執 行 率 (B) / (A)
収入	1,311,092,000 円	1,063,511,319 円	1,063,511,319 円	81.12 %
支出	3,123,938,000 円	3,034,803,588 円	2,320,651,941 円	97.15 %

下半期における収入は、企業債 1,014,100,000 円、負担金 39,747,520 円、及び補償金 9,663,799円  
であります。

また、主な支出は配水管整備事業費 1,042,922,077 円、施設整備費 617,660,760 円及び企業債償還金  
501,442,835 円であります。

3. 財政状況

下半期の財政状況は、別紙損益計算書及び貸借対照表のとおりです。

平成30年度 帯広市水道事業下半期損益計算書  
(平成30年10月1日から平成31年3月31日まで)

(単位 円)

( )内は上半期からの累計額

1. 営業収益

	(3,552,860,670)		
(1) 給水収益	1,779,664,611		
	(163,159,865)		
(2) 他会計負担金	79,386,337		
	(94,174,000)		
(3) 負担金	39,368,000		
	(21,030,796)		
(4) 手数料	8,472,384		
	(3,501,830)		
(5) 補償金	137,400		
	(83,344,140)	(3,918,071,301)	
(6) その他営業収益	<u>32,555,214</u>	<u>1,939,583,946</u>	

2. 営業費用

	(1,174,156,873)		
(1) 原水及び浄水費	679,996,000		
	(64,455,083)		
(2) 配水費	47,425,512		
	(13,396,373)		
(3) 給水費	6,923,168		
	(137,781,821)		
(4) 業務費	87,641,164		
	(37,005,124)		
(5) 総係費	24,017,326		
	(350,919,694)		
(6) 職員給与費	225,486,175		
	(1,447,780,806)		
(7) 減価償却費	722,053,441		
	(60,314,381)	(3,285,810,155)	
(8) 資産減耗費	<u>31,765,063</u>	<u>1,825,307,849</u>	

営業利益

(632,261,146)  
114,276,097

3. 営業外収益

	(139,197)		
(1) 受取利息及び配当金	76,746		
	(3,084,072)		
(2) 他会計負担金	1,544,072		
	(223,284,967)		
(3) 長期前受金戻入	111,861,329		
	(23,476,258)	(249,984,494)	
(4) 雑収益	<u>17,948,071</u>	<u>131,430,218</u>	

4. 営業外費用

	(283,502,880)		
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	138,654,754		
	(2,929,605)	(286,432,485)	(△ 36,447,991)
(2) 雑支出	<u>1,436,155</u>	<u>140,090,909</u>	<u>△ 8,660,691</u>
経常利益			(595,813,155)
			105,615,406
当期純利益			(595,813,155)
			105,615,406
その他未処分利益剰余金変動額			(587,605,881)
			<u>587,605,881</u>
当期末処分利益剰余金			(1,183,419,036)
			<u><u>693,221,287</u></u>

平成30年度 帯広市水道事業貸借対照表  
(平成31年3月31日)

(単位 円)

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
(1)	有 形 固 定 資 産		
	イ 土 地		268,974,477
	ロ 建 物	2,550,145,913	
	建 物		
	減 価 償 却 累 計	<u>△ 1,237,982,657</u>	1,312,163,256
ハ	構 築 物	45,011,206,340	
	構 築 物		
	減 価 償 却 累 計	<u>△ 20,577,729,405</u>	24,433,476,935
ニ	機 械 及 び 装 置	6,587,043,262	
	機 械 及 び 装 置		
	減 価 償 却 累 計	<u>△ 2,433,952,919</u>	4,153,090,343
ホ	車 両 運 搬 具	25,081,000	
	車 両 運 搬 具		
	減 価 償 却 累 計	<u>△ 23,826,950</u>	1,254,050
ヘ	工 具 器 具 及 び 備 品	291,266,641	
	工 具 器 具 及 び 備 品		
	減 価 償 却 累 計	<u>△ 229,164,009</u>	62,102,632
ト	建 設 仮 勘 定		<u>446,170,163</u>
	有 形 固 定 資 産 合 計		30,677,231,856
(2)	無 形 固 定 資 産		
イ	施 設 利 用 権		32,094,837
ロ	電 話 加 入 権		<u>209,200</u>
	無 形 固 定 資 産 合 計		32,304,037
(3)	投 資 そ の 他 の 資 産		
イ	出 資 金		3,544,365
ロ	破 産 更 生 債 権 等		3,104,455
	破 産 更 生 債 権 等 貸 倒 引 当 金		<u>△ 3,104,455</u>
	投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		<u>3,544,365</u>
	固 定 資 産 合 計		30,713,080,258
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 預 金		2,234,067,487
(2)	未 収 金	360,172,209	
	未 収 金 貸 倒 引 当 金	<u>△ 8,965,912</u>	351,206,297
(3)	貯 蔵 品		<u>17,598,635</u>
	流 動 資 産 合 計		<u>2,602,872,419</u>
	資 産 合 計		<u>33,315,952,677</u>

(単位円)

## 負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債に イ建設改良費等の財源に 充てるための企業債	16,053,858,945	16,053,858,945	
(2)	引当金 イ退職給付引当金	343,846,700	343,846,700	
	固定負債合計			16,397,705,645
4	流動負債			
(1)	企業債に イ建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,027,388,403	1,027,388,403	
(2)	未払金		275,620,558	
(3)	引当金			
イ	賞与引当金	30,522,557	30,522,557	
(4)	預り金		14,340,493	
	流動負債合計			1,347,872,011
5	繰延収益			
(1)	長期前受金 イ受贈財産評価額	4,259,711,989		
ロ	負債担保金	666,910,414		
ハ	補助金	1,080,649,676		
ニ	補助金	3,355,032,802		
	長期前受金合計		9,362,304,881	
(2)	長期前受金収益化累計額			
イ	受贈財産評価額	△ 2,522,314,678		
ロ	負債担保金	△ 321,646,235		
ハ	補助金	△ 631,121,356		
ニ	補助金	△ 1,391,199,719		
	長期前受金収益化累計額合計		△ 4,866,281,988	
	繰延収益合計			4,496,022,893
	負債合計			22,241,600,549
資本の部				
6	資本金			9,888,867,069
7	剰余金			
(1)	資本剰余金 イ受贈財産評価額	2,066,023		
	資本剰余金合計		2,066,023	
(2)	利益剰余金 イ当年度未処分利益剰余金	1,183,419,036		
	利益剰余金合計		1,183,419,036	
	剰余金合計			1,185,485,059
	資本合計			11,074,352,128
	負債資本合計			33,315,952,677

# 令和元年度水道事業予算の状況

## 1.総括事項

本年度の水道事業は、企業経営の基本原則をふまえ将来展望に立った経営基盤の確立を図ることを念頭において予算編成をし、業務の予定量を次のように見込みました。

## 2.給水状況

予定給水戸数は

令和元年度	平成30年度	対前年度増△減	対前年度比率
79,400 戸	79,000 戸	400 戸	100.51 %

給水量については

区 分	令和元年度	平成30年度	対前年度増△減	対前年度比率
年間給水量	15,795,000 m <sup>3</sup>	15,839,000 m <sup>3</sup>	△ 44,000 m <sup>3</sup>	99.72 %
一日平均給水量	43,156 m <sup>3</sup>	43,395 m <sup>3</sup>	△ 239 m <sup>3</sup>	99.45 %
新設給水装置工事	1,000 個	1,000 個	0 個	100.00 %

で見込みました。

## 3.事業状況

主な建設事業は、

配水管整備事業	延長	13,369 m
施設整備事業	稲田浄水場設備機器更新工事	を実施する予定です。

## 4.財源状況

### (1)収益的收入及び支出

区 分	令和元年度	平成30年度	対前年度増△減	対前年度比率
収 入	4,422,574 千円	4,397,250 千円	25,324 千円	100.58 %
支 出	3,837,149 千円	3,829,339 千円	7,810 千円	100.20 %

で見込みました。その結果、損益計算においては410,418千円の純利益となる予定です。

### (2)資本的收入及び支出

区 分	令和元年度	平成30年度	対前年度増△減	対前年度比率
収 入	1,595,924 千円	1,325,992 千円	269,932 千円	120.36 %
支 出	3,679,646 千円	3,092,785 千円	586,861 千円	118.98 %

となる見込であり、資本的收入支出の不足額 2,083,722千円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補てんします。

## 平成30年度下半期の下水道事業業務概況

### 1. 事業の状況

平成30年度下半期(平成30年10月1日から平成31年3月31日まで)における事業状況は次のとおりです。

#### (1) 水洗化普及状況等

区 分	予 算 (A)	3 月 末 (B)	下 半 期 実 績	予 算 対 比 (B) / (A)
水洗便所設置戸数	89,900 戸	89,745 戸	89,745 戸	99.83 %
処 理 水 量	26,331,800 m <sup>3</sup>	26,659,061 m <sup>3</sup>	11,373,936 m <sup>3</sup>	101.24 %

#### (2) 主な建設事業状況

( ) 内は、上半期からの累計額

事 業 名	事 業 内 容
管 渠 建 設 事 業	延長 ( 3,082 ) 1,895 m
管 渠 更 新 事 業	延長 ( 539 ) 539 m
施設設備改良事業	帯広川下水終末処理場最終沈殿池設備工事

### 2. 経理の状況

下半期の収益的収支及び資本的収支は次のとおりです。

#### (1) 収益的収支

区分	予 算 額 (A)	30年度執行額 (B)	下 期 分 実 績	執 行 率 (B) / (A)
収入	5,071,535,000 円	5,078,997,213 円	2,377,492,303 円	100.15 %
支出	4,481,338,000 円	4,398,224,240 円	2,402,008,214 円	98.15 %

下半期における収入の主なものは、下水道使用料 1,451,831,395 円、雨水処理費用等の経費に対する一般会計負担金 208,970,800 円及び浴場補助金 74,776,383 円であります。

なお、長期前受金戻入については、553,247,632 円を計上しました。

また、下半期における支出の主なものは、管渠費 298,945,872 円、流域下水道管理費 247,651,107 円、支払利息及び企業債取扱諸費 230,219,448 円、終末処理場の維持管理に要する経費 179,580,130 円及び消費税及び地方消費税 106,837,800 円であります。

なお、減価償却費については、1,179,738,842 円を計上しました。



(2) 資本的収支

区分	予 算 額 (A)	30年度執行額 (B)	下期分実績	執行率 (B) / (A)
収入	1,374,515,000 円	1,141,310,493 円	1,038,877,025 円	83.03 %
支出	3,198,393,000 円	3,004,055,564 円	1,780,886,489 円	93.92 %

下半期における収入の主なものは、企業債 731,200,000 円、国庫補助金 205,135,436 円及び  
他会計出資金 98,494,562 円であります。

また、主な支出は企業債償還金 1,095,628,577 円、管渠建設費 471,443,673 円及び施設設備  
改良費 126,903,216 円であります。

3. 財政状況

下半期の財政状況は、別紙損益計算書及び貸借対照表のとおりです。

平成30年度 帯広市下水道事業下半期損益計算書  
(平成30年10月1日から平成31年3月31日まで)

(単位 円)

( )内は上半期からの累計額

1. 営業収益	( 2,698,115,155 )		
(1) 下水道使用料	1,344,288,331		
(2) 他会計負担金	( 757,570,800 )		
(3) 他会計補助金	208,970,800		
(4) 貸付金元金収入	( 153,376,383 )		
(5) 受託事業収益	74,776,383		
(6) 工事補償費	( 4,000,000 )		
(7) その他営業収益	0		
	( 263,000 )		
	0		
	( 1,810,779 )		
	1,810,779		
	( 43,993,126 )	( 3,659,129,243 )	
	<u>36,365,626</u>	<u>1,666,211,919</u>	
2. 営業費用	( 344,094,655 )		
(1) 管渠費	276,812,077		
(2) 水質指導費	( 489,857 )		
(3) 処理場費	385,946		
(4) 普及促進費	( 268,566,248 )		
(5) 業務費	166,278,532		
(6) 総係費	( 10,380,807 )		
(7) 職員給与費	3,039,557		
(8) 流域下水道管理費	( 141,938,793 )		
(9) 減価償却費	71,346,717		
(10) 資産減耗費	( 23,642,263 )		
	12,610,936		
	( 101,002,010 )		
	63,516,042		
	( 465,811,687 )		
	231,219,170		
	( 2,358,328,341 )		
	1,179,738,842		
	( 8,968,635 )	( 3,723,223,296 )	
	<u>4,416,246</u>	<u>2,009,364,065</u>	
営業利益		( △ 64,094,053 )	
		△ 343,152,146	
3. 営業外収益	( 54,089 )		
(1) 受取利息及び配当金	23,094		
(2) 他会計補助金	( 94,374,176 )		
(3) 長期前受金戻入	46,374,176		
(4) 雑収益	( 1,104,513,366 )		
	553,247,632		
	( 2,237,274 )	( 1,201,178,905 )	
	<u>1,905,295</u>	<u>601,550,197</u>	
4. 営業外費用	( 477,636,966 )		
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	230,219,448		
(2) 雑支出	( 20,324,450 )	( 497,961,416 )	( 703,217,489 )
	<u>19,219,251</u>	<u>249,438,699</u>	<u>352,111,498</u>
経常利益		( 639,123,436 )	
当期純利益		8,959,352	
		( 639,123,436 )	
		8,959,352	
その他未処分利益剰余金変動額		( 580,218,505 )	
		<u>580,218,505</u>	
当期末処分利益剰余金		( 1,219,341,941 )	
		<u>589,177,857</u>	

4. 平成30年度 帯広市下水道事業貸借対照表  
(平成31年3月31日)

(単位 円)

資 産 の 部

1	固 定 資 産		
(1)	有 形 固 定 資 産		
	イ 土 地	163,564,326	
	ロ 建 物	1,992,288,124	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,265,917,963</u>	726,370,161
	ハ 構 築 物	97,607,672,250	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 46,492,821,816</u>	51,114,850,434
	ニ 機 械 及 び 装 置	7,625,952,722	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 4,864,215,561</u>	2,761,737,161
	ホ 車 両 運 搬 具	3,955,800	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 3,758,010</u>	197,790
	ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	62,884,317	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 35,109,449</u>	27,774,868
	ト 建 設 仮 勘 定	83,794,081	
	有 形 固 定 資 産 合 計		54,878,288,821
(2)	無 形 固 定 資 産		
	イ 施 設 利 用 権	3,906,768,682	
	ロ 電 話 加 入 権	<u>3,609,437</u>	
	無 形 固 定 資 産 合 計		3,910,378,119
(3)	投 資 そ の 他 の 資 産		
	イ 出 資 金	5,452,131	
	ロ 破 産 更 生 債 権 等	2,071,668	
	破 産 更 生 債 権 等 貸 倒 引 当 金	<u>△ 2,071,668</u>	
	投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		<u>5,452,131</u>
	固 定 資 産 合 計		58,794,119,071
2	流 動 資 産		
(1)	現 金 預 金	1,519,417,333	
(2)	未 収 金	245,982,528	
	未 収 金 貸 倒 引 当 金	<u>△ 7,510,119</u>	238,472,409
	流 動 資 産 合 計		<u>1,757,889,742</u>
	資 産 合 計		<u>60,552,008,813</u>

(単位 円)

## 負債の部

3	固定負債	債権			
(1)	企業債	債権			
	イ建設改良費等の財源に	債権	20,623,720,387		
	口その他企業債	債権	<u>633,168,614</u>		
	企業債合計	債権		21,256,889,001	
(2)	引当金	債権			
	イ退職給付引当金	債権	<u>97,790,500</u>	<u>97,790,500</u>	
	固定負債合計	債権			21,354,679,501
4	流動負債	債権			
(1)	企業債	債権			
	イ建設改良費等の財源に	債権	2,070,713,245		
	口その他企業債	債権	<u>49,857,894</u>		
	企業債合計	債権		2,120,571,139	
(2)	未払金	債権		621,300,616	
(3)	引当金	債権			
	イ賞与引当金	債権	<u>9,628,374</u>	<u>9,628,374</u>	
(4)	預り負債	債権		<u>33,587,716</u>	
	流動負債合計	債権			2,785,087,845
5	繰延収益	益金			
(1)	長期前受補助金	益金	32,961,257,879		
	イ国庫補助金	益金	25,773,638		
	口他会計補助金	益金	4,436,237,760		
	ハ分担金及び負担金	益金	7,787,244,798		
	ホ工事補償金	益金	250,410,677		
	ヘ受贈財産評価額	益金	7,533,574,780		
	トその他長期前受金	益金	<u>231,208,356</u>		
	長期前受金合計	益金		53,225,707,888	
(2)	長期前受金収益化累計額	益金	$\Delta$ 17,179,780,630		
	イ国庫補助金	益金	$\Delta$ 8,093,072		
	口他会計補助金	益金	$\Delta$ 2,567,851,444		
	ハ分担金及び負担金	益金	$\Delta$ 4,178,531,708		
	ホ工事補償金	益金	$\Delta$ 97,035,438		
	ヘ受贈財産評価額	益金	$\Delta$ 3,367,341,194		
	トその他長期前受金	益金	<u><math>\Delta</math> 192,071,428</u>		
	長期前受金収益化累計額合計	益金		$\Delta$ 27,590,704,914	
(3)	建設仮勘定長期前受金	益金		<u>34,626,819</u>	
	繰延収益合計	益金			25,669,629,793
	負債合計	債権			<u>49,809,397,139</u>

## 資本の部

6	資本金	金			9,380,053,366
7	剰余金	金			
(1)	本剰余金	金	13,695,850		
	イ国庫補助金	金	20,886,943		
	口他会計補助金	金	2,511,275		
	ハ分担金及び負担金	金	<u>106,122,299</u>		
	ホ工事補償金	金		143,216,367	
	ヘ受贈財産評価額	金			
	トその他長期前受金	金			
(2)	当年度未処分利益剰余金	金	<u>1,219,341,941</u>	<u>1,219,341,941</u>	
	利益剰余金合計	金			1,362,558,308
	剰余金合計	金			<u>10,742,611,674</u>
	資本合計	金			<u>60,552,008,813</u>

# 令和元年度下水道事業予算の状況

## 1. 総括事項

本年度の下水道事業は、企業経営の基本原則をふまえ将来展望に立った経営基盤の確立を図ることを念頭において予算編成をし、業務の予定量を次のように見込みました。

## 2. 水洗化普及状況等

区 分	令和元年度	平成30年度	対前年度増△減	前年度比率
年間総処理水量	26,823,200 m <sup>3</sup>	26,331,800 m <sup>3</sup>	491,400 m <sup>3</sup>	101.87 %
水洗便所設置戸数	90,400 戸	89,900 戸	500 戸	100.56 %

## 3. 事業状況

主な建設改良事業は、

管渠建設事業	延長	2,860 m
管渠更新事業	延長	775 m

を実施する予定です。

## 4. 財源状況

### (1) 収益的収支及び支出

区 分	令和元年度	平成30年度	対前年度増△減	対前年度比率
収 入	5,034,949 千円	5,071,535 千円	△ 36,586 千円	99.28 %
支 出	4,454,398 千円	4,478,804 千円	△ 24,406 千円	99.46 %

で見込みました。その結果、損益計算においては535,503千円の純利益となる予定です。

### (2) 資本的収入及び支出

区 分	令和元年度	平成30年度	対前年度増△減	対前年度比率
収 入	1,048,409 千円	1,304,715 千円	△ 256,306 千円	80.36 %
支 出	3,019,791 千円	3,118,453 千円	△ 98,662 千円	96.84 %

となる見込みであり、資本的収入支出の不足額1,971,382千円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、減債積立金及び繰越利益剰余金処分額で補てんします。